

鉄のリサイクルを中心に事業展開 資源の有効利用で社会に貢献する

「西川商工株式会社」様 <http://www.nishikawa-shokoh.co.jp/>

「西川商工株式会社」様は、鉄などのリサイクルを昔から生業としてこられた企業です。

mcAccess ℓ の新しい車両動態管理システム AMCOSS-E を導入された同社の中央環状工場へお伺いして、取材させていただきました。

- 所在地/本社・大阪府堺市堺区錦綾町1-5-13 TEL/072-238-1621 FAX/072-228-1333
- 中央環状工場・大阪府堺市北区八下北1-55 TEL/072-259-3611 FAX/072-257-6211
- 大定営業所・大阪府堺市堺区大仙西町6-156 TEL/072-243-0384 FAX/072-244-7973
- 旭ヶ丘営業所・大阪府堺市堺区旭ヶ丘北町1-1-5 TEL/072-243-0019 FAX/072-243-0082
- mcAccess ℓ 導入時期/平成17年12月 ●契約台数/29台

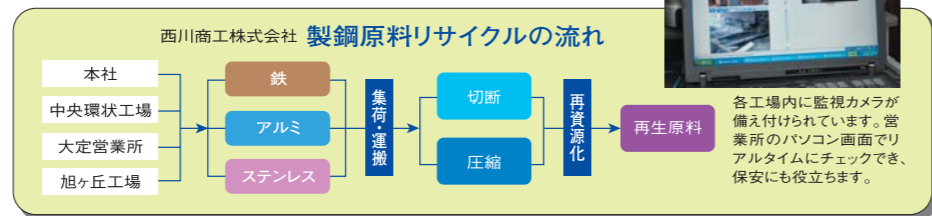


常務取締役・西川敬三さん。40年来の阪神タイガースファン。船舶操縦免許も持ちます。

鉄・アルミ・ステンレスを 集荷・加工処理して、リサイクル。

「リサイクル」の重要性が訴えられる昨今ですが、「西川商工株式会社」は、56年も前から鉄などのリサイクルを行ってこられた会社です。現・相談役の西川芳明さんが個人創業された同社は、今や本社を含め3営業所、4工場を有する企業となりました。

同社の営業品目の3本柱は、鉄、アルミ、ステンレス。「一般の工場や鉄工所さんなどで排出される金属の廃棄物を集荷したり、金属スクラップの集荷業者さんが当社へ持ち込まれたりしたものを加工処理機で切断・圧縮して、製鋼メーカーへ原料として納品したり、



輸出したりしています」と、同社常務取締役・中央環状工場長の西川敬三さんが業務内容をお話いただきました。リサイクルされた原料は社会に役立つ鉄鋼製品として生まれ変わります。

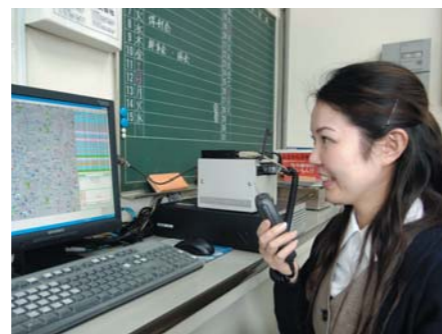
新システム、AMCOSS-Eで 車両と運転手の動態・状態が 一目瞭然。

同社では、1998年1月にMCA無線(アナログ)を導入。自動車NOx・PM*法による排ガス規制に伴い車両を入れ替えたのを機に、昨年12月、mcAccess ℓ に切り替えられました。

「アナログのときは複数エリアを利用しており、切り替える手間がかかりましたが、mcAccess ℓ のワイドエリア利用だと、自動で切り替わるので便利です。複数のエリアにまたがった通

信もスムーズです」と西川常務取締役。主に一斉通信を利用して「渋滞情報などを一斉通信すると、ひとりひとりにかける手間と時間が省けて効率的です」とのこと。

今年1月には新しい車両動態管理システム AMCOSS-E を導入。「事務所のパソコン画面で、車両の位置が一目瞭然。運転手と車両の動態と状態が

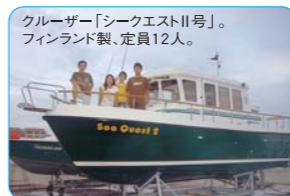


「AMCOSS-E」指令局担当・志水優美さん。画面で車両位置が確認できるので、お客さまから集荷の依頼や、着時間についての問い合わせなどがあつたときもすぐにお返事できるようになりました。操作も簡単だと思います。

確認できます。従来は、ひとりずつ無線で呼び出して確認していたわけですから、画期的です。よけいな呼び出しがなくなった分、運転手の負担も減ったと

思います」と、西川常務取締役は、新システムのメリットを語られました。将来的には、顧客情報をデータベース化し、大いに活用していきたいとのこと。

*NOx…窒素酸化物、PM…粒子状物質



クルーザー「シークエストII号」。フィンランド製、定員12人。



鉄の加工処理ヤード。クレーンマンがグレード別に仕分けしながら、各ストックスペースへと移動させます。



クレーンの磁石で吊り上げて、運びます。5~15tまで吊り上げ可能。



鉄を切断する機械。斜めの歯があり、ギロチンと称されています。1250~1600tの圧力で鉄を切断できます。



中央環状営業所・工場。同社には放射線ゲートモニターも設置されています。写真のトレーラーの積載量は25t。

加工処理を破碎まで広げ、 さらなる効率化を検討・推進中。

「西川商工株式会社」では、地球規模での環境問題にも積極的に取り組んでおり、2004年3月にISO14001(環境マネジメントシステム国際規格)



安全運転管理者の堀江さん。「mcAccess ℓ はエリアが広くて便利。音声もクリアです」とのこと。

を認証取得されました。日頃からアイドリングストップの励行、電気等の省エネなどを心がけ、全社挙げてISO14001維持に努めていらっしゃいます。

全社を挙げての活動としては、レクレーションも盛ん。慰安旅行、新年会、お花見、ボウリングなど、さまざまなイベントを行ったり、自社所有のクルーザーで、釣りやダイビングなどを楽しんだりして、3営業所間の交流と親睦を図られています。

「この業界もどんどん近代化・機械化され、3K・5Kの代名詞のようなイメージは過去のものとなっています。当社で

は、近い将来、加工処理を破碎まで広げたいと考えており、現在、周りの環境問題も含めて、土地の確保や機械の選定などを検討中です。実現すると、体系的に機械化でき、さらなる効率化が図れます」と語られる西川常務取締役。mcAccess ℓ も、同社の業務の効率化の一翼を担うことでしょう。

車両動態管理システム

AMCOSS-E

見やすく、簡単操作!

ローコスト&ハイクオリティな動態管理システム

事務所(指令局)のパソコン画面で、リアルタイムに複数の車両の位置や状態を一目で把握できる、mcAccess ℓ の新しいGPSシステムです。配車スケジュール管理、エコドライブ管理、安全運転管理といった業務の効率化が図れるだけでなく、配送時間の管理、到着時間確認への迅速回答が可能となるため、顧客サービスの向上に大きく寄与します。

- 比較的ローコストで本格的動態管理システムを実現
お客様のニーズに合わせてシステムを変更することが可能。各種オプションを付けることもできます。
- 便利な「あいまい検索機能」
顧客名称*の一部や、住所の一部をキーワードとして検索することで、キーワードを含むすべての顧客や、住所(最大44万件)を簡単にリストアップすることができます。また、住所の場合は、目的地を選択することで地図がクロスアップされます。*事前に顧客名称等をデータベースへ登録しておく必要があります。
- データ高速収集「位置情報収集機能」
100台の車両位置データを約15秒間で高速データ収集。また、1台の車両位置を重点的に知りたい場合は、任意に設定した距離間隔(100m~1km)で収集することも可能です。
- 安全運転につながる「走行速度表示機能」
車両データ受信時の車両の走行距離が表示できます。
- 不意の事故にも対応「走行軌跡描画機能」
車両の走行軌跡を表示できるので、不意の事故に遭った場合も証拠として利用できます。



きれいで見やすく、使いやすい画面。

▶西菱電機株式会社 TEL:06-6479-0271